

安全衛生新聞2019年

発行日：12月1日 発行人：イタックス中央安全衛生委員会



私たち中央安全衛生委員会は、イタックスで働いている皆さんの健康・安全・安心を願って活動していきますのでよろしくお願いいたします。

※働く上で知っていてほしい、労災について※

労働災害とは、労働者が労務に従事したことによって被った**負傷、疾病、死亡**などです。



労災発生件数(期間:2019年11月1日～2019年11月30日)

業務中、通勤退勤時の事故・・・	死亡	0件
	傷病程度休業4日以上	0件
	傷病程度休業4日未満	5件

業務中や通勤中に
事故が発生したら、
すぐに責任者や
担当者へ連絡を!!!

◇発生した労災の事例◇ (過去の事例含む)

・11月は、業務中の事故が3件、通勤中の事故が2件発生しました。今からの時期は交通量も増え、世間も慌ただしくなりますので、事故を起こすのはもちろん、巻き込まれ事故にも充分注意してください。

※日ごろから職場で「**KYT**(危険予知トレーニング)」を実施するなど、事故を防げるように意識していきましょう!!

飲酒運転 ダメ！ゼツタイ!!!



そろそろ忘年会・新年会シーズンがやってきますね(^^)

飲酒は楽しく、適量を守って健康的に飲みましょう!! 飲酒については次のページにて詳しくご紹介します。

!!!とにかく飲酒運転絶対禁止です!!!



飲酒運転撲滅にご協力ください

飲酒運転などの悪質・危険な運転の撲滅、飲酒運転の防止などを目的として、平成19年、21年と段階的に道路交通法が改正され、飲酒運転に対する罰則が強化されました。この法改正により、飲酒運転で取締りを受ける件数は減少しています。

しかし、飲酒運転は後を絶っていないのが現状です。

お酒の酔いは、本人が思っている以上に身体に影響を与えます。**中枢神経がマヒして、運転能力や理性、自制心が低下、視野が狭くなったり、集中力の低下や平衡感覚が鈍くなったりします。一口でもお酒を飲んだら運転は絶対にやめましょう!**

また、夜遅くまで多めに飲んだ翌朝は、まだ体内にアルコールが残っている可能性があるため車の運転はやめましょう!!

！！日本人はお酒に弱い！！

お酒の弱い日本人が多いことは、科学的にも証明されています。
 その原因は、アセトアルデヒドを分解する酵素である**ALDH2の欠損**です。
日本人の約44%は、ALDH2を持たないか、その働きが弱くアセトアルデヒドが貯まりやすいのです。この遺伝子的性質は、日本人などのモンゴロイド特有のもので、アフリカ系やヨーロッパ系の人種には見られません。自分はお酒が強いと自負をせず、適量飲酒を心がけましょう。

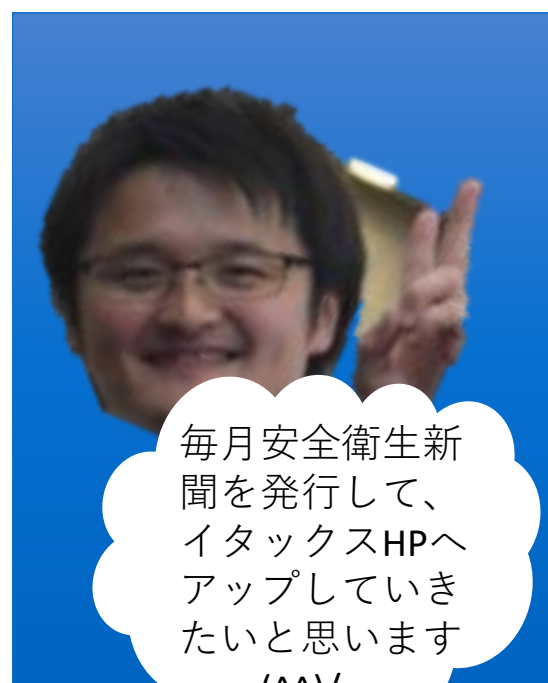
人種	ALDH2欠損率
日本人	44%
中国人	41%
韓国人	28%
フィリピン人	13%
タイ人	10%
インド人	5%
ハンガリー人	2%
ナバホー人 (アメリカ原住民)	2%
ドイツ人	0%
イスラエル人	0%
エジプト人	0%
ケニア人	0%
スウェーデン人	0%
フィンランド人	0%

◎飲酒は適量が良い◎

国が定める節度ある適切な飲酒量
 「1日平均ビール500ml」

資料：樋口進 編 アルコール臨床研究のフロンティアより引用

発行人：鹿児島
野寄です



ホームページのお知らせにインフルエンザ予防接種についての案内文も掲載していますので、ご一読ください(^_^)/

お知らせ☆電話やメール、面談でメンタルヘルスへの相談受付ています。

お仕事でお悩みの事などあれば、イタックスの相談メールか相談電話にご連絡ください☆共に受付自体は24時間OKです。

✉soudan@itaxweb.co.jp

電話 ☎0120-10-2430 (社員番号必要です)

担当者のみに分かるようになっていきますのでご安心を！

使用方法が分からない場合は、中央安全衛生委員会までご連絡ください。

(099-210-2430)担当：園田

